

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川体育館・中央公民館
	所在地	あきる野市二宮683番地
	所管課	教育部スポーツ推進課スポーツ推進係
指定管理者	名称	あきる野市体育・文化施設運営事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町2-1-1
	業務内容	1 体育施設・公民館施設及びこれに付属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページURL		https://akigawa-gymnasium.com
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開館等日数(日)	305	272	296	333	332
利用者(来客者)数(人)	238,661	119,830	147,623	198,405	217,596
前年度比(人)	△42,280	△118,831	27,793	50,782	19,191
前年度比(%)	85.0	50.2	123.2	134.4	109.7
利用料金(売上)合計(千円)	12,848	7,815	9,819	13,285	13,301
前年度比(千円)	△1,062	△5,033	2,004	3,466	15
前年度比(%)	92.4	60.8	125.6	135.3	100.1

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	指定管理料	48,471	49,142	48,861	49,754	65,838
	使用料収入(売上)	12,848	7,815	9,819	13,285	13,301
	自主事業収入	7,679	1,976	2,762	5,888	7,374
	その他の収入	0	1,429	2,814	0	0
	計	68,998	60,363	64,256	68,928	86,513
支 出	人件費	25,042	23,452	23,726	25,153	29,848
	維持管理経費	35,247	31,344	34,237	41,630	44,787
	自主事業関係経費	6,846	4,195	5,790	7,432	7,233
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	67,134	58,991	63,754	74,215	81,868
収支(収入-支出)		1,864	1,373	502	△5,288	4,645

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
利用団体すべてに体育館・公民館利用時に利用票をお渡しし、利用票欄内に特記事項として利用者からの要望などを記入する箇所を設けています。また、ロビーにはご意見箱を設置しています。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
【体育館】 ・床の割れや反りがあるところがあって危ない。 →パテを埋めて補修し、テープを貼り応急措置を実施しました。 ・ロビーのソファを増設、設置してください。 →担当課と協議し、増設しました。 ・体育館窓口の対応が今一つです。高齢者の利用が多いのでそれなりの対応をお願いします。 →改めて接客接遇の研修を休館日に実施しました。 【公民館】 ・蛍光灯が消えている。 →交換しました。 ・3階女子トイレの故障はいつ直るのか。 →修繕実施を行いました。 ・調理台の火が点きづらい、炊飯器を増やしてほしい。 →業者にて点検実施し、すべて均等に点火できるようになりました。炊飯器も購入し、設置しました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
○自主事業として各種スポーツ事業を継続して実施しました。12事業を合計466回実施し、3,370人の参加がありました。今後も継続して事業を展開します。 ○物販販売では、地域貢献の一環としてあきる野市シルバー人材センター会員の手作り小物品販売の継続と市内福祉施設手作りクッキー・雑貨の販売を拡充しました。また、昨年度より引続き運動後の栄養補給と軽食の提供として焼き芋販売を実施しました。さつまいもの仕入れ先としてJAあきがわと連携し、地産地消にも貢献しています。また、ご当地アイスの販売も年間を通して実施し、新たなサービスとして展開しました。 土産品の販売として秋川溪谷瀬音の湯と連携し、森っこサンちゃんグッズや温泉の素などの販売を開始しました。今後も市内業者との連携を強化し、地域に根付いた物販販売を展開してまいります。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
① 電気使用量—体育館・公民館の未使用場所の消灯、西側自動ドアの終日の運転停止、個別空調機にコンティニュームの設置を行い、使用量削減に努めました。 ② 重油使用量—快適性を保持できる範囲で給湯用ボイラーの運転短縮を行いました。 ③ 水道使用量—節水対策ご協力の館内掲示を継続して行いました。 ④ LPG使用量—省エネルギー対策ご協力の館内掲示を継続して行いました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用状況は今年度の総利用者数が217,596人となり、前年に比べて増加しました。 要因としてはイベント実施や大会の通常開催等です。特に令和元年ぶりに開催された子どもすもう大会や市民文化祭等のイベントには多くの市民が来館しました。 自主事業も継続して行い、12事業466回実施し3,370人の参加となりました。 物品販売では地域貢献を念頭に置き、スポーツ用品の販売と軽食類の販売を実施しました。 焼き芋販売を継続して行い、今年度はJAあきがわと連携し、さつまいもの仕入れを一部依頼しました。遠方から利用することもある体育館では土産品の販売として秋川溪谷瀬音の湯と連携し、森っこサンちゃんグッズや温泉の素販売を実施しました。 収支状況として利用料金、自主事業収入が前年より増加しています。エネルギー高騰や物価上昇などがあるものの想定よりは抑えられプラス収支となりました。 今後も経費削減を実行し、売上増の対策として継続した宣伝強化を図ってまいります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
年間を通して、自主事業を再開した昨年度より事業参加者数が増加しています。また、物品販売を通して地域に貢献し、利用者から寄せられた意見にも対応しています。今後も教室の展開に加えて、利用者が安全・安心して利用できる施設運営に努めてください。	
経費削減の取組	
エネルギー高騰や物価上昇があり、昨年度は収支がマイナスでしたが、今年度はプラスとなっています。経費を削減するために具体的な取組を実施している点が評価できます。引き続き、サービスの低下にならないよう、必要最低限の支出に努め、経費削減に取り組んでください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
今年度新たに開設した SNS による施設情報発信の取組及び地域貢献を目的とした物品の販売は、継続して取り組んでください。大会やイベント等の再開に伴い、利用者の増加が見込まれますので、市民のニーズの把握、ニーズに沿った教室の展開等の運営に取り組んでください。また、施設管理については、経費の削減及び事故のない運営に努めてください。	
	総合評価
	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。